



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月13日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東
 コード番号 4301 URL <http://www.amuse.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 畠中 達郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 宮腰 俊男 TEL 03-5457-3302
 四半期報告書提出予定日 2018年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	15,979	60.3	1,492	95.8	1,597	128.4	947	165.8
2018年3月期第1四半期	9,965	△14.7	762	△40.5	699	△44.3	356	△40.9

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 1,022百万円 (183.0%) 2018年3月期第1四半期 361百万円 (△23.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	54.82	—
2018年3月期第1四半期	20.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	38,990	27,360	65.9
2018年3月期	39,076	26,604	64.0

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 25,677百万円 2018年3月期 25,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2019年3月期（予想）の第2四半期末及び期末配当金の内訳 普通配当 12円50銭 記念配当 7円50銭

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	24,000	23.0	1,600	23.9	1,750	38.6	2,140	299.6	123.86
通期	48,500	2.6	3,800	13.7	3,990	23.2	3,680	95.0	213.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（2018年8月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	18,623,520株	2018年3月期	18,623,520株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	1,346,301株	2018年3月期	1,346,181株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	17,277,272株	2018年3月期1Q	17,259,563株

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式（2019年3月期1Q281,180株、2018年3月期281,180株）が含まれております。また、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2019年3月期1Q281,180株、2018年3月期1Q300,000株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料はT D n e t 及び当社ウェブサイトにて同日公開しております。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

〔当第1四半期連結累計期間の経営成績〕

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	増減	増減率 (%)
営業収入	9,965	15,979	6,013	60.3
営業利益	762	1,492	730	95.8
経常利益	699	1,597	897	128.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	356	947	590	165.8

〔経営成績の分析〕

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の各種経済政策などにより、企業収益や雇用、所得環境の改善傾向が続くなど緩やかな回復基調が継続しておりますが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意すべき状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループの経営成績は営業収入159億7千9百万円（前年同四半期比60.3%増）、営業利益14億9千2百万円（前年同四半期比95.8%増）、経常利益15億9千7百万円（前年同四半期比128.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億4千7百万円（前年同四半期比165.8%増）となり、前年同四半期に比べ、大型コンサートツアーや関連グッズ収入の増加、音楽パッケージ販売の増加などにより大幅な増収増益となりました。

＜営業収入＞

- ・ イベント収入（大型コンサートツアー）が増加
 - ・ 商品売上収入（コンサート関連グッズ、音楽パッケージ）が増加
- 上記要因などにより増収となりました。

＜営業利益＞

増収要因に加え、販売費及び一般管理費が若干減少したこともあり、増益となりました。

＜経常利益＞

持分法投資損益の改善により更なる増益となりました。

＜親会社株主に帰属する四半期純利益＞

特別利益の計上や税負担率の軽減により増益となり、増益率も大幅に拡大いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	8,351	14,409	6,057	72.5
メディアビジュアル事業	434	274	△160	△36.9
コンテンツ事業	645	769	123	19.2
プレイスマネジメント事業	534	526	△7	△1.5
合計	9,965	15,979	6,013	60.3

(セグメント利益又は損失(△))

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネージメント事業	963	1,502	538	55.9
メディアビジュアル事業	△15	128	144	—
コンテンツ事業	185	319	134	72.7
プレイスマネージメント事業	△28	△25	2	—
調整額	△342	△431	△89	—
合計	762	1,492	730	95.8

[アーティストマネージメント事業]

営業収入144億9百万円(前年同四半期比72.5%増)、セグメント利益15億2百万円(前年同四半期比55.9%増)となり、増収増益となりました。

[主な事業]

- ・ イベント収入: <コンサート>
福山雅治、ONE OK ROCK、SEKAI NO OWARIのコンサートツアー
Amuse Fes in MAKUHARI 2018
<舞台・公演>
地球ゴージャス「ZEROTOPIA」、熱海五郎一座「船上のカナリアは陽気な不協和音」
- ・ 商品売上収入: コンサートグッズ、ONE OK ROCKライブDVD
- ・ 印税収入(新譜): 星野源(ライブDVD)、Perfume(シングルCD)
- ・ 出演収入・CM収入: 大泉洋、神木隆之介、吉高由里子、板谷由夏、ホラン千秋など

<営業収入>

- ・ イベント収入(大型コンサート公演数、規模など)が増加
(前年同四半期はONE OK ROCK、星野源のコンサートツアーなど)
- ・ 商品売上収入(コンサートグッズ、音楽パッケージ)が増加
(前年同四半期よりイベント収入増加による関連グッズ増加、音楽パッケージ大型作品増加)
上記要因などにより増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により増益となりました。

[メディアビジュアル事業]

営業収入2億7千4百万円(前年同四半期比36.9%減)、セグメント利益1億2千8百万円(前年同四半期は1千5百万円のセグメント損失)となり、減収増益となりました。

[主な事業]

- ・ 映像作品販売収入: 「探偵はBARにいる3」、「茅ヶ崎物語」などのDVD販売収入
- ・ 映像製作収入: 佐藤健主演映画「8年越しの花嫁」劇場配給分配収入
- ・ 番組制作収入: 単発番組の制作受託など

<営業収入>

- ・ 番組制作収入の減少
(前期は星野源主演ドラマ「プラージュ」の番組制作収入)
上記要因などにより減収となりました。

<セグメント利益>

音楽パッケージ販売手数料(主にONE OK ROCK関連)が好調であり増益となりました。

[コンテンツ事業]

営業収入7億6千9百万円(前年同四半期比19.2%増)、セグメント利益3億1千9百万円(前年同四半期比72.7%増)となり、増収増益となりました。

[主な事業]

- ・ サザンオールスターズ、福山雅治、BEGIN、ポルノグラフィティ、Perfume、ONE OK ROCKなどによる旧譜楽曲の販売及び旧譜楽曲の二次使用

<営業収入>

原盤印税の増加などにより増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により増益となりました。

[プレイスマネージメント事業]

営業収入5億2千6百万円(前年同四半期比1.5%減)、セグメント損失2千5百万円(前年同四半期は2千8百万円のセグメント損失)となりました。

[主な事業]

- ・ 東京ワンピースタワー、アミューズミュージアムの入場料収入、グッズ販売収入
- ・ ベルギービール等の飲食店収入

<営業収入>

若干の減収となりましたが、前期とほぼ同水準で推移いたしました。

<セグメント利益>

若干の増益となりましたが、前期とほぼ同水準で推移いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)	増減
総資産 (百万円)	39,076	38,990	△85
純資産 (百万円)	26,604	27,360	756
自己資本比率 (%)	64.0	65.9	1.9
1株当たり純資産 (円)	1,448.00	1,486.22	38.22

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は389億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ8千5百万円減少いたしました。主な減少要因は、流動資産「受取手形及び営業未収入金」の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は116億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億4千2百万円減少いたしました。主な減少要因は、流動負債「営業未払金」及び流動負債「未払法人税等」の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は273億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ7億5千6百万円増加いたしました。主な増加要因は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は65.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を修正しております。詳しくは本日(2018年8月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,889,186	21,534,279
受取手形及び営業未収入金	6,378,832	5,105,964
商品及び製品	2,005,220	1,839,153
仕掛品	1,855,400	1,510,466
原材料及び貯蔵品	109,241	140,884
その他	2,358,646	1,713,446
貸倒引当金	△1,024,164	△319,321
流動資産合計	31,572,363	31,524,874
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	928,695	914,031
土地	1,527,068	1,513,980
その他(純額)	190,532	234,838
有形固定資産合計	2,646,296	2,662,850
無形固定資産		
のれん	245,013	224,595
その他	222,877	224,289
無形固定資産合計	467,891	448,885
投資その他の資産		
投資有価証券	2,415,067	2,436,155
その他	2,175,325	2,118,409
貸倒引当金	△200,691	△200,583
投資その他の資産合計	4,389,701	4,353,981
固定資産合計	7,503,888	7,465,716
資産合計	39,076,252	38,990,591

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	8,210,362	7,568,444
未払法人税等	959,753	234,791
役員賞与引当金	23,571	—
従業員株式給付引当金	12,050	52,946
返品調整引当金	1,640	10,870
ポイント引当金	18,930	18,217
その他	2,115,628	2,592,270
流動負債合計	11,341,936	10,477,540
固定負債		
役員株式給付引当金	36,859	61,432
退職給付に係る負債	1,022,041	1,015,263
その他	71,086	75,605
固定負債合計	1,129,988	1,152,301
負債合計	12,471,924	11,629,842
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587,825	1,587,825
資本剰余金	2,096,355	2,072,118
利益剰余金	22,628,045	23,355,674
自己株式	△1,288,601	△1,288,975
株主資本合計	25,023,624	25,726,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,928	46,465
為替換算調整勘定	△48,016	△95,334
その他の包括利益累計額合計	△6,087	△48,869
非支配株主持分	1,586,790	1,682,975
純資産合計	26,604,327	27,360,749
負債純資産合計	39,076,252	38,990,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
営業収入	9,965,741	15,979,077
営業原価	7,747,230	13,038,375
営業総利益	2,218,510	2,940,702
返品調整引当金繰入額	—	9,230
返品調整引当金戻入額	3,000	—
差引営業総利益	2,221,510	2,931,472
販売費及び一般管理費	1,459,384	1,438,877
営業利益	762,125	1,492,594
営業外収益		
受取利息	560	179
受取配当金	11,852	25,084
持分法による投資利益	—	56,462
為替差益	5,528	10,840
受取手数料	3,066	2,245
その他	10,298	9,953
営業外収益合計	31,305	104,765
営業外費用		
持分法による投資損失	90,959	—
その他	3,035	142
営業外費用合計	93,995	142
経常利益	699,435	1,597,217
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,310
特別利益合計	—	5,310
税金等調整前四半期純利益	699,435	1,602,527
法人税、住民税及び事業税	184,570	217,061
法人税等調整額	101,752	319,560
法人税等合計	286,322	536,621
四半期純利益	413,112	1,065,906
非支配株主に帰属する四半期純利益	56,746	118,796
親会社株主に帰属する四半期純利益	356,366	947,110

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	413,112	1,065,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,867	4,514
為替換算調整勘定	△41,822	△47,465
持分法適用会社に対する持分相当額	20	22
その他の包括利益合計	△51,670	△42,928
四半期包括利益	361,442	1,022,977
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	303,808	904,328
非支配株主に係る四半期包括利益	57,633	118,649

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	プレイス マネージメント 事業	計		
営業収入							
外部顧客への 営業収入	8,351,212	434,704	645,434	534,389	9,965,741	—	9,965,741
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	25,180	29,335	45,056	15,526	115,098	△115,098	—
計	8,376,392	464,039	690,491	549,915	10,080,839	△115,098	9,965,741
セグメント利益 又は損失(△)	963,666	△15,707	185,128	△28,826	1,104,261	△342,135	762,125

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△342,135千円には、セグメント間取引消去2,638千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△344,774千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	プレイス マネージメント 事業	計		
営業収入							
外部顧客への 営業収入	14,409,039	274,441	769,050	526,546	15,979,077	—	15,979,077
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	24,821	108,542	97,307	15,382	246,054	△246,054	—
計	14,433,861	382,984	866,357	541,928	16,225,131	△246,054	15,979,077
セグメント利益 又は損失(△)	1,502,001	128,671	319,695	△25,909	1,924,458	△431,863	1,492,594

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△431,863千円には、セグメント間取引消去31,007千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△462,871千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. その他

当社は、2018年3月30日開催の取締役会において、固定資産を譲渡することについて決議し、2018年7月13日に譲渡が完了いたしました。

今回の固定資産譲渡に伴い、2019年3月期第2四半期決算におきまして、固定資産売却益1,728百万円を特別利益として計上する予定であります。詳細は2018年7月13日に公表いたしました「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ（開示事項の経過）」をご参照ください。